

みんこ

播磨町民生委員児童委員協議会

マークの意味
 マークの図柄は昭和35年(1960)に公募して選ばれたものです。幸せのめばえを示す四つ葉のクローバーをバックに、民生委員の「み」の文字と児童委員を示す双葉を組み合わせ、平和のシンボルの鳩を型取って、愛情と奉仕を表しています。

32号
 (2019. 8. 1)



すてきな西小学校合唱部



チャリティーバザー



募金
 ありがとう
 いじわごはち



福祉映画会・チャリティーバザー開催

5月12日は民生・児童委員の日

6月29日(土) 中央公民館で、民生・児童委員の日のPRを兼ねた福祉映画会が開催されました。上映に先立ち播磨西小学校合唱部の子ども達が、元気な歌声を響かせてくれました。

映画「オケ老人」は若い主人公と、世界最高齢の楽団との出会いや交流を通して演奏が上達し、見事コンサートに成功させるものでした。たくさんの方が来場され、同時に行った民児協「木曜会」の手作り作品や「ゆうあい園」で収穫した野菜や日用品のバザー、「ひとつむぎ」のパンもとても好評でした。募金にもご協力いただきありがとうございました。

心のおもむくままに

土曜日の朝、テレビを見てみると、「大人の時間はどうして早く感じるの」とチコちゃんが聞いています。ちゃんと答えられないと5歳のチコちゃんに「ポーツと生きてんじゃねえよ」と叱られます。

答えは、「子どもは一日の中でもいろいろなことに、ときめいているからだそうです。初めての学習内容や体験にワクワク、ドキドキです。でも、大人はそういったドキドキが少なくなっていることから時間を早く感じるようになってきているそうです。

そういうえば、最近初めての体験が少なく、出かけることも億劫に感じます。ここは、もう一度自分の好きなことや興味の向くことにときめいて、時間を有効に使っていきましょうと思ったものです。

3年間の活動を振り返って

ある日突然、会長から私たち2人は正・副部長に下命され、不安な思いで部会運営に携わり3年近くになりました。私たちは部会の年間計画の策定と研修内容の検討と福祉に長けた講師にお願いして福祉の学習能力を高めました。

町内研修は社会福祉施設の選定と研修内容の打ち合わせを重ねて計画を実施しました。町外研修で訪れた内の「まほろば」は、残念ながらA型のパン工場の見学はできませんでしたが、B型の作業所を見学しました。サオリ織りなどその人に合った作業内容に携わっていました。

部会の中には家庭の事情で今期で退任の方もいますが、退任後もいろんな形で地域に寄り添い、「活躍していただく事を願っています。私たち2人は皆様に助けられながらも楽しく部会運営できたことに大変感謝しています。



最初に当部会、副部長はじめ各委員の皆さま、そして協力委員の皆さま、3年間福祉活動に際しご協力いただき誠に有難うございました。

色々な活動の中で切磋琢磨しながら、民生・児童委員としての多様な福祉に関する研修会、講演会、各施設訪問等で勉強させていただきました。しかし、個々の活動となると学んだ通りいかず、地域毎に色々な問題が在り、特に高齢者問題の対応に苦労されていると思えます。3年間学んだものの中には、実際には活用出来ない事もあったと思います。

日々楽しいこともありましたが、登下校の見守りで子供たちからはたくさん元気を買いました。「おはよう」「お帰り」「ただいま」の互いに大きな声の掛け合い、明日へのやる気を貰いました。又、公園周辺でのパトロール中も声を掛け合っていて楽しんでいます。これからも楽しさを見つけて頑張りましょう。(I)

張りました。(I)

主任児童委員の私たちは毎月、3ヶ月を迎える赤ちゃんのいる家を地区の民生・児童委員と一緒に訪問して、赤ちゃんだけでなくおかあさんの様子を質問事項に沿って聞いていきます。お母さんが不安なく育児ができていくか、もし不安なことや疑問なことがあれば、役場の保健師から折り返しお母さんにお電話してもらうこともあります。赤ちゃん訪問は、近くに相談できる人、頼れる人がいるよという、自己紹介の機会になるだけでなく、子育て支援センターの案内、乳児健診のリマインドなど町の子育て支援とのパイプになっていきます。

町内の小・中学校には学期毎に一度学校訪問して子ども達の様子について情報交換をして、地域の中での民生・児童委員の見守りに役立てています。1年に1回、民生・児童委員を交えての懇談会があり担任の先生と個別に情報交換します。入学式・卒業式・参観・運動会だけでなく今の子ども達が置かれている様々な状況を知ることがあります。(T)

私たちが正・副部長は、年間学習計画を立て、実施することが仕事のひとつです。部会員の活動に役立つ内容にするには、どこで何を学ばよいかの難題でした。町外研修先選びには、先輩達が訪問して、評判のよかつた所を選びました。

淡路ふくろうの里、県立神出学園、フルーツガーデンさかい、いずれも心良く受けて頂き、見学することができました。その他、年間学習についても、同じ目的で、日々の見守りや相談活動ができるように研修を計画しました。

嬉しい事に、相談者に施設を紹介し、感謝されたとの話を部会員より聞き感激しました。皆様とともに3年間学べたことを深く感謝しています。(O)

編集後記

令和の時代が始まりました。新しい「発見」「出会い」「挑戦」などワクワクしませんか。これからも役に立つ情報をお届けします。



民生委員・児童委員はあなたの相談相手です



サロンのお手伝い

「元気にいってらっしゃい！」



福祉相談：第1・3水曜日
しあわせセンター

ゆうあい園
遠足のお手伝い



主任児童委員
身体測定のお手伝い

子育て相談：第4水曜日
しあわせセンター

- ヘルプマークを見つけたら・・・
 - 席をゆずる
 - 声をかけ必要に応じ支援を
 - 災害時には支援や配慮をし、必要なら誘導をする
- など、できることをしましょう。

右のような札を見たことがありませんか。赤地に白抜きでハートと十字のマークが書いてあるものです。これは**ヘルプマーク**といわれています。身体の内部に障がいを抱える「内部障がい」の人や妊娠初期の人など外見からは、支援が必要なことが分かりにくい方がついています。その場に応じて声をかけ、配慮や支援が必要



風薫るフェスタ 福祉フェア

4月27日に「風薫るフェスタ」が大中遺跡公園で開催されました。



シャボン玉



こま回し



魚釣り



風車づくり



ティッシュくばり



竹馬



大なわとび

私たち民生・児童委員、主任児童委員は「昔の遊びコーナー」を計画しました。例年になく寒い1日でしたが、たくさんの方に参加していただき楽しく遊びました。

ご存知でしたか？ ひょうご米一合プロジェクト

「ひょうご暮らしと仕事のよりそいセンター」は〈働きたい〉〈住む所〉〈将来の不安〉〈子どもの事〉などの相談にのっています。その一環として、「フードバンク関西」などと連携して〈食糧支援〉をしています。右の写真は町役場の玄関を入った所のダンボール箱に貼ってあります。福祉グループの近くです。米一合以上を袋に入れて持ち寄って食糧の支援にご協力を願っています。

もし、お困りのことがあればこれまでと同じく民生委員に声をかけてください。相談し

にくい場合は、「ひょうごよりそい」に連絡してはいかがでしょうか。

TEL: 079-224-2188

ひょうご 米一合プロジェクト ～お米集めにご協力ください～

- 参加方法 ●
- 一合以上のお米（お米券も可）を袋に入れたものをボックスに入れてください。

団体・企業様等でまとまったお米又は継続してお米をいただける場合は、
TEL 079 (224) 2188
までご連絡ください。

